

# 産業経済部長目標

産業経済部長 鈴木 明彦(すずき あきひこ)



当部の仕事をもって貢献しているSDGsの主なゴール



ゼロカーボンシティ実現に向けた当部の方針

2050年のゼロカーボンシティ実現に向け、所管施設におけるグリーンエネルギーの導入、CO2を排出しない交通手段の1つであるシェアサイクルの拠点整備を市内全域へ推進すること、さらには環境にやさしい農業への取組を推進してまいります。

## 産業経済部の仕事

産業経済部は、産業振興課、商業観光課、農業振興課の3課で構成され、「所沢市産業振興ビジョン」に掲げる産業振興施策を推進するため、農業・商工業・観光の振興及び雇用対策などを主な仕事にしています。

## 産業経済部の令和4年度の目標

産業経済部では、平成30年1月策定の「所沢市産業振興ビジョン」が、令和4年度で前期の5箇年を終了することから、後期5箇年に向けたアクションプランの策定を行います。市内経済を活性化させることと同時に、企業や金融機関に対しても立地や規模拡大に関する助成制度の周知を積極的に行い、市内への企業誘致に取り組みます。また、昨年度開館しました所沢市観光情報・物産館(YOT-TOKO)では、年間を通して様々なイベントを開催し、市の魅力と観光情報の発信、そして所沢産農産物のPRと地産地消を推進し、引き続き市内事業者・農業者を応援していきます。

## 目標達成に向けた重点事業

No	事業項目	事業の概要	事業の目標	事業の達成実績
1	所沢市産業振興ビジョン改定事業	計画期間の折り返し時期となりますことから、現在の社会情勢やコロナ禍を反映させた後期アクションプランの策定を行います。	専門的な見地による分析と推進会議での意見を反映させ、今後5年間の産業振興における方向性を示した改定に取り組みます。	推進会議をはじめ、庁内検討委員会及び作業部会での検討を重ねた後、パブリックコメント手続を経て当該ビジョンを策定しました。

No	事業項目	事業の概要	事業の目標	事業の達成実績
2	企業誘致活動 推進事業	本市の立地環境を活かし、都市型産業等の立地・拡大の推進及び育成を行い、市内経済の活性化、雇用の創出、税収の増加を図ります。	企業立地等奨励金を1者以上、都市型産業等育成補助金を5者、新たに交付する事業者を認定します。	企業立地等奨励金に係る相談は3件ありましたが、要件に合致する事業者はありませんでした。また、都市型産業等育成補助金について2者の認定に留まり、目標未達となりました。
3	所沢市観光情報・物産館活用 事業	令和3年5月に開館しました「所沢市観光情報・物産館 YOT-TOKO」について、指定管理制度による効率的な施設管理の運営を目指します。	効率的な管理運営と同時に、観光情報の発信や各種イベントを通じて所沢市の魅力発信及び観光産業の活性化を目指します。	令和5年度の次期指定管理者選定に向けて準備を進めました。また、YOT-TOKO1周年祭などを通じて本市の魅力を発信していきました。
4	認定農業者等 経営改善推進 事業	農業経営基盤の強化に関する基本的な構想に示されております農業経営目標の達成に向け、経営改善計画を作成した農業者を認定・支援します。	補助制度の周知や認定農業者を対象とした講演会等を開催し、170人以上の認定農業者数を確保します。	講演会や認定農業者等経営改善推進事業費補助金交付等の支援を行いました。なお、令和4年度末時点の認定農業者数は177人を確保することが出来ました。